

ごあいさつ



財団法人 日本テニス協会
会長

畔柳 信雄

東日本大震災により被害を受けられました皆様に心よりお見舞いを申し上げますと共に、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

(財)日本テニス協会の実業団委員会が日本テニス界の普及の一翼を担って開催してまいりました「全国実業団対抗テニス大会－ビジネスパル・テニス－」は、今年で50回の節目を迎える記念大会となりました。今回の記念大会は、北海道・旭川での初めての開催となります。北海道テニス協会、旭川市テニス協会の御尽力と旭川市のご好意により、旭川において初めての開催が出来ますことは誠にご同慶に堪えません。

団体戦の国内最高峰であります日本リーグでは、プロ選手を含む日本のトッププレーヤーや外国人選手の出場によってハイレベルな試合が繰り広げられています。ビジネスパル・テニスも同様に、実業団一般大会の団体戦の頂点として、また50回記念大会として熱戦が繰り広げられ参加選手全員が大きく盛り上がることを期待しております。

厳しい地域、地区予選を勝ち抜かれ、見事全国大会に出場された男子32チーム、女子24チームの皆様には、日頃の練習成果を遺憾なく発揮されて素晴らしいテニスプレーを繰り広げると同時に、試合以外の時には全国各地のお互いの情報交換などを行い、大いに友好関係を深めて頂きたいと思っております。

最後になりましたが、この厳しい情勢下でも企業スポーツの大事さをご理解頂いて選手を派遣頂いている各企業の皆様、本大会にご協賛頂いておりますブリヂストンスポーツ株式会社様、この大会を全国に報道頂く朝日新聞社様をはじめ、ご協力、ご支援を頂いております関係各位に心から感謝申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

ごあいさつ



北海道テニス協会
会長

長澤 茂嗣

今年の第50回全国実業団対抗テニス大会「ビジネスパル・テニス」は、北海道第2の都市、旭川市で昨年の帯広市に続き、北海道で開催されることになりました。

全国各地域の予選を勝ち抜き、本大会に出場された選手、役員の皆様、大変おめでとうございます。北海道テニス協会、担当する旭川テニス協会一同、心より歓迎いたします。

選手の皆様は、社会人として忙しい仕事の中で厳しい練習を重ね、本大会の出場を勝ち取りました。試合では日頃の練習の成果を十分に発揮されると同時に、各チームとの交流をはかり、選手間同士の親睦も積極的に進めたいと思います。

8月末から9月にかけて北海道は一年で一番過ごしやすい季節です。選手の皆様には、テニスと併せ、少し足を伸ばし北海道を楽しんでいただければ幸いです。

本大会の開催にあたりご尽力を頂いた関係者と、ご協力を頂きます協賛各社の皆様に感謝を申し上げ、今大会の成功を祈念して、ご挨拶といたします。